

公民館だより Toyosato

No. 74

豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報
6月号
令和元年6月1日発行



5月16日、公民館中ホールにおいて、令和元年度豊里コミュニティ推進協議会総会を開催しました。

総会には、豊里町域20行政区の町内会長、行政区長及び評議員の皆さんが多数出席。協議会の佐々木信義会長が議長を務め、13の案件について、活発な審議が行われました。

議事は、平成30年度分の地域づくり事業を含む協議会の事業報告と合計710万円の収支決算、公民館事業報告と、公民館、多目的研修センター、平筒沼学習館の指定管理三施設合わせて4,140万円の決算が審議され、いずれも承認されました。

指定管理三施設の平成30年度決算

公民館	30,224,249
多目的研修センター	4,211,644
平筒沼学習館	6,286,414

指定管理三事業予算総額4,250万円に ～豊里コミュニティ推進協議会総会を開催～



また、令和元年度の地域づくりや公民館事業計画、指定管理三施設総額4,250万円の予算等も原案のとおり可決されました。

指定管理三施設の令和元年度予算

公民館	30,855,000
多目的研修センター	4,414,000
平筒沼学習館	7,306,000

(単位はいずれも円)

議事の締めくくりには、任期満了による役員改選が行われ、会長には引き続き保手の佐々木信義氏が選任され留任。副会長には浦軒の佐々木良雄氏、同じく新

役職	氏名	地区名
会長	佐々木 信義	保手
副会長	佐々木 良雄	浦軒
副会長	佐々木 伸雄	新町

町の佐々木伸雄氏が新たに選任されました。会長と副会長は理事の中から選出されることになっており、理事を兼任します。

監事は、いずれも留任として再度選任されました。

なお、今年度の新しい役員は表のとおりです。これからの活躍が期待されます。

役職	氏名	地区名
理事	酒井 和義	上町
理事	佐々木 武雄	仲町
理事	及川 英一	東ツ屋
理事	佐藤 久儀	十五貫
理事	渡辺 重利	山根
理事	今野 守	下町
理事	遠藤 志郎	横町
理事	後藤 清亮	保手
理事	秋山 千恵	下町
理事	高橋 正昭	長根
監事	只野 孝喜	上谷地
監事	佐藤 勉	大曲
監事	佐藤 雅彦	長根

(いずれも敬称略)

平筒沼 桜まつり

「花よりドーナツ」 ～今年も大好評 完売～



4月19日、平筒沼学習館広場を会場に桜まつりを開催しました。

平筒沼の桜は16日頃から咲き始め、当日19日には沼の周りや学習館園庭など、一斉に咲きそろう、満開の見ごろとなりました。

この日は、個人的に訪れた見学者をはじめ、東松島

市や地域のディサービス、その他施設等の団体客が多数訪れ、展示室の文化財を見学したり、館内から咲き誇る桜並木を眺めたり、市内外から大勢の花見客で賑わいました。

地域づくり委員会では、今年もコーヒー付きドーナツ販売を実施。揚げたての

サクサク感とほのかな甘い香り、で、売れ行き好調。中には10個以上もまとめ買いをする客もあり、用意した330個のドーナツは午後1時頃には早くも完売しました。



揚げたてドーナツは今年も大好評

碁将棋サークルの集い 楽しく熱心に なごやか交流



5月12日、公民館和室において、第2回囲碁将棋サー

クルの集いを開催しました。

今回は、小学生1名を含む8名が参加。笑顔の老若対決など、和気あいあいのなか、対局や局後の研究など、熱心にそして楽しく交流しました。

特集

名誉と感動の国際親善,文化交流

上町法印神楽中欧公演紀行



国際交流基金が主催する『神楽中欧公演』に上町法印神楽と岩手県宮古市の黒森神楽が選ばれ、2月17日から28日までの12日間、中欧2ヵ国で日本の伝統文化の粋を披露。両国ともに大反響、大評判でした。

この公演は、国交樹立以来ハンガリーが150周年、ポーランドが100周年にあたり、記念すべき節目の年に日本文化の原点である神楽を紹介する一大イベントです。



神楽演舞体験 呑込みの早さに驚かされる

上町法印神楽は、3年前にベルギー公演に招かれましたが、出発直前に現地でテロが発生。無念の中止となった経緯があり、今回が初の海外公演です。

2月18日にはハンガリーのブダペストに到着。翌19日には映画・演劇大学との交流セッションを行い、扇子と幣束を使った舞いを伝授。初めは戸惑いを見せていた学生たちも、短時間で神楽の型になり、さすが演



交流セッションでの中欧舞踏の体験

劇に秀でた学生たちと、メンバー一同感心しました。

公演は2月20日、ヨーシェフ・アッティラ劇場を皮切りに、22日からはポーランドに移動し、ワルシャワ工科大学で交流セッション。翌23日はポルスキ劇場、26日にはグダンスクにある有名なシェイクスピア劇場で、『道祖』と『日本武尊』の見事な演舞を披露しました。両国では、日本の伝統芸



大乗など神秘的な舞台が観客を引きつける

能である能や歌舞伎に関心が高く、これらの祖・原点ともいべき神楽の舞いに要所要所で拍手が湧き起こり、ブラボーの声も飛び交い、最後はスタンディングオベーションで拍手や歓声が鳴りやみませんでした。

なお、ハンガリーとポーランドの佐藤・川田両大使から神楽の紹介と激励を兼ねた挨拶があり、感動の国際交流に花を添えました。



躍動感あふれる演舞で会場大興奮

公演の感動そのままに報告会開催



4月13日、公民館中ホールにおいて、上町法印神楽中欧公演報告会が開催されました。

会場には熊谷盛廣市長をはじめ来賓多数が出席。

保存会の高橋啓一会長が写真や動画をもとに、いろいろなエピソードを交えて公演の様子を報告。参加した60名の皆さんと感動を分かち合いました。

ナンダベ コレ

学習館

11

平筒沼学習館に展示している貴重な文化財をシリーズで紹介しています。

今回は、水田における運搬舟「田舟」の登場です。「ナンダベ」とは方言で、「何だろう」という意味で

田舟 (たふね)



「田んぼの中になぜ舟が」とふしぎに思うかもしれませんが、50~60年前には実際に田の中でこのような舟が使われていたのです。

6月の公民館行事

月 日	行 事 内 容	場 所
6月7日(金)	シニアセミナー移動研修	仙台方面
6月9日(日)	ふるさとスポーツ祭り	運動公園ほか
6月15日(土)	囲碁・将棋サークル	公民館和室
6月16日(日)	登山のつどい	八幡平(岩手県)
6月24日(月)	女性セミナー	公民館中ホール
6月30日(日)	子ども綱引き大会	公民館大ホール

編集後記

陽光うららか、青葉・若葉が一層鮮やかさを増して、とても過ごしやすい季節になりました。

田植えも終わり、ほっと一息といったところですね。

新年度事業もいよいよ本格的に始動しました。本年度もご協力のほど、よろしくお願いします。(佐々木)